公共的空間を使ったにぎわいづくりと美化・緑化活動③

2014年7月 壁面後退空間活用委員会による利活用スタート

事業者が大阪市と使用協議する前の事前審査機能団体としてオープンスペースを有する企業からなる委員会を組成し、エリアマネジメントを始動

望ましいものの例

自主ルール

望ましくないものの例

オープンカフェ



物販(マルシェ/ワゴン販売)







公共的空間を使ったにぎわいづくりと美化・緑化活動4

壁面後退部分の利活用事例(御堂筋沿道オープンカフェなど)

オープンカフェ① Cheese Craft Works



オープンカフェ② Meat Dining River:Ve



オドナ前マルシェ(毎週水曜)



朝カフェ(H29.2 テスト販売)



キッチンカーオープンカフェ(オータムキ*ャラリー)



フライト*ピサ*ワコ*ン(H29.5.11open)



2019年度より、定常的な自主財源獲得の第一歩として、壁面後退部分活用委員会の審査に係る「審査料」を導入する。(※審査委員の手数料見合い(1件3万円、単発イベントは1万円))

公共的空間を使ったにぎわいづくりと美化・緑化活動⑤

2016年12月 御堂筋彫刻横コンテナガーデンの再生

(大阪市(中央区)の補助プログラムを利用)



11/24現在 本町ガーデンシティ前



11/24現在 銀泉備後町ビル前



11/24現在 御堂ビル前



(再整備後)12/1現在 本町ガーデンシティ前



(再整備後)12/5現在 銀泉備後町ビル前



(再整備後)12/6現在 御堂ビル前







御堂筋完成80周年記念事業への参画①

80周年事業として都計局が残り19のコンテナガーデン増設

⇒全25箇所の日常管理を御堂ネット会員企業が行うことで、官民連携の管理がスタート

御堂筋コンテナガーデン

- 〇目指すこと
 - 植えて終わりではなく、緑あふれる良い景観をみんなで育てる
- Oコンセプト
 - 宿根草の成長と変化を低コストで楽しむ 〜サステイナブル・ガーデンデザイン〜
- 〇楽しみ方
 - ①季節ごとの変化を楽しむ ②カラーリーフで色を楽しむ
 - ③お手入れ簡単に成長する姿形を楽しむ









彫刻·コンテナガーデン設置場所



御堂筋完成80周年記念事業への参画②

御堂筋まちづくりネットワークが提案している「御堂筋の広場化」を可視化する社会実験として、 淀屋橋Odona前の**緩速車線上**に休憩施設を設置し、にぎわいと憩いの空間のあり方などを検 証。(検証期間:2017.11/20~2018.5/21) ⇒ 2019.8~ 検証第二弾@本町ガーデンシティ

オープニングセレモニー 宮川常務挨拶



11/20 オープン記念コンサートを開催



オープニングセレモニー フォトセッション



御堂筋イルミネーションの撮影をする利用者が多い



日中は、昼休みに利用者が増加



コーヒー片手に談笑する利用者

